

所属部局	研究種目・方式	研究代表者名	研究課題
法学部	基盤研究(C)	西村 貴裕	天然記念物保護から自然保護へ——日独における自然保護法発展過程の比較研究
		近藤 敦	国と自治体の多文化共生の比較研究ーインターカルチャリズムとしての多文化共生法学ー
		久米 祐介	英語tough構文とその関連構文の通時的・共時的研究
		北見 宏介	合衆国の政府弁護士とその行動に関する規範の研究：法曹倫理規範の公法学的検討として
		佐藤 純恵	所得への下方ショックが教育投資を通じて世代の経済格差拡大へ与える影響に関する分析
		松本 俊太	アメリカ連邦議会内の政党組織の発達とその帰結：「疑似的な議院内閣制」への変化
経営学部	基盤研究(C)	山岡 隆志	カスタマーアドボケイトに関する消費者行動モデルの構築
		桑島 薫	保護施設の人類学－社会的保護から捉えるポスト家族の可能性
		五十畑 浩平	フランスの高等教育におけるデュアルシステムーその多様性の解明ー
		東田 明	サステナビリティ経営のためのマネジメントコントロールシステムの究明
		橋場 俊展	従業員による発言を担保する先進的マネジメントの理論的・実証的研究
		田代 樹彦	日本特有の経営者業績予想開示システムの変容と意義
経済学部	基盤研究(B)	李 秀 ち ょ る	原子力リスク分析に基づいた東アジアの原発安全協働体制構築
	基盤研究(C)	川森 智彦	外部機会付きコンテストの研究
		門 亜樹子	バルベラック道徳思想のスコットランド啓蒙における継承と展開の研究
		野口 光宣	ブロックチェーン合意形成プロトコルのゲーム理論的安定性について
理工学部	新学術領域研究☒研究領域提案型)	堀田 一弘	ディープラーニングによる植物画像認識の高精度化と時空間の要因解析
	基盤研究(A)	金子 真	赤血球回復時定数100倍激変現象の解明
		竹内 哲也	大口径・高出力青緑色面発光レーザーの開発
		岩谷 素顕	遠紫外線C波AlGaN系電子線励起レーザ
	基盤研究(B)	池本 有助	テンセグリティロボットを用いた生物の射出運動生成機構の理解
		宮嶋 孝夫	蛍光バイオイメージング用小型光源をめざした超短パルス半導体レーザの要素技術開発
		丸山 隆浩	オペランドEXAFS測定によるカーボンナノチューブ生成メカニズムの解明
		小高 猛司	自然災害時に脆弱化する「粘土もどき細粒土」人工地盤の安定性評価法と対策法の確立
		松田 和浩	ロッキング機構と各種ダンパーの併用による損傷制御型木質高層建物の開発
		内田 儀一郎	低温プラズマ高速反応流れ場を用いたナノ複合材料膜の超精密構造制御
		伊藤 昌文	安定同位体を用いたプラズマ支援バイオリファイナリー科学の創成
	基盤研究(C)	西山 桂	農作物の発光標識剤を目指した毒劇物フリーかつ発光波長可変な希土類ナノ粒子の開発
		西山 桂	毒劇物フリーな蓄光バイオマーカー（粒径20 nm）の開発と農作物罹病部の発光標識
		柴田 将敬	変分的手法の発展と非線形偏微分方程式や凸幾何学への応用
		大原 賢一	可変プロペラアームを有するマルチコプタに関する研究
		土屋 文	全固体リチウムイオン二次電池の充放電時におけるリチウムイオン移動機構の解明
		土屋 文	反跳粒子検出法を用いたリチウムイオン二次電池内の過渡的リチウム蓄積量評価法の確立
		松田 淳	可視化ベース温度計測法導入による衝撃波誘起渦生成現象の解明
		武藤 昌也	工学的スケールでの粉塵爆発現象の数値シミュレーション
		武藤 昌也	個別の燃焼場特性に基づいたデータベース構築による高精度燃焼流動場予測
		松村 昌紀	動詞の多義構造と類義語の分布に関する入力情報の波及と第二言語知識の創発
		橋本 英哉	例外型単純Lie群G2の作用する空間の幾何構造
		齊藤 公明	超汎関数空間の構成に基づく無限次元確率解析の新展開及び量子情報論への応用
		長郷 文和	幽霊指標の解析によるノットコンタクトホモロジーのトポロジカルな性質の完全解明
		來海 博央	構造化照明と圧縮センシングを用いた超高解像度2次元ラマン分光高速イメージング
		西村 尚哉	自動車の衝突安全対策の向上に向けた衝突後の車両運動解析
		目黒 淳一	衛星測位のマルチパスに注目した都市環境の特徴抽出による測位の高精度化
		中西 淳	動的な未知環境下における枝渡りロボットの運動生成および制御
		益田 泰輔	将来の電力系統における新しい運用・制御を考慮した電源開発計画と電力市場制度設計
		石川 靖晃	DEFによる化学膨張を受けたRC部材の構造性能評価
		新家 光雄	高酸素含有生体用β型チタン合金の力学的特異現象と構成元素との相互作用の解明
		片桐 誠之	汚泥を固形燃料化する高度圧搾脱水プロセスの開発
		宮田 喜久子	CubeSatの熱伝達の不確定性低減と温度制約を考慮した運用計画立案手法の提案
		竹田 圭吾	大気圧ラジカル支援ミストCVDによる酸窒化亜鉛薄膜の合成とラジカル反応機序の解明
		清水 憲一	高輝度放射光による短繊維GFRPのひずみ・結晶化度測定と疲労寿命評価手法の確立
		中條 渉	複数のLED光変調サブキャリアの空間コヒーレンス合成による高速可視光通信
		小林 健太郎	分散協調制御と無線分散ネットワークの技術融合に関する研究
		原田 守博	豪雨に対する都市強靱化のためのポーラスコンクリート舗装の雨水流出抑制機能の評価

所属部局	研究種目・方式	研究代表者名	研究課題
理工学部	基盤研究C	鈴木 温	世帯マイクロシミュレーションを用いた減災型集約都市構造への転換施策評価
		寺西 浩司	建設用3Dプリンターのためのセメント系材料の開発およびプリンティング方法の確立
		道正 泰弘	環境配慮型材料としてのフライアッシュのコンクリート材料への大量利用に関する研究
		堀田 一弘	情報リークを用いた深層学習の高度化
		増山 岳人	報酬関数の外挿による非同一な動作主体間での模倣学習
		田浦 大輔	外部刺激を駆動力として伸縮運動する二重らせん高分子の創製と応用
		岡本 隆明	RIM法による土石流内部の流木流下過程の解明と橋梁閉塞対策に関する特進研究
		太田 貴之	大電力パルススパッタ法を用いたカーボンイオンの高効率生成メカニズムの探求
		菅野 望	ヒドラジン誘導体/四酸化二窒素推進剤の自己着火に及ぼすエアロゾル凝集過程の検討
		松本 幸正	GTFSを用いた階層型地域公共交通網の評価と地域への相応しさのAIによる判定
		米澤 貴紀	蓬左文庫蔵「伊藤満作家資料」の基礎的研究
		才田 隆広	単分子層モデル電極を用いた酸素還元反応に対する活性サイトおよび活性支配因子の特定
		今井 大地	次世代光源開発に資する窒化物系混晶半導体サブギャップ領域の光・熱物性制御指針解明
		山崎 彬人	パーソナルモビリティを対象とした搭乗者の視認対象物の可視化と周辺環境認知状態推定
	若手研究	森口 舞	カリブにおける左派政権の連合と戦略に関する研究
		大知 聖子	感情史的アプローチによる中国北朝墓誌の分析と文化的社会集団の復元
		村上 祐一	冷凍と電界を組み合わせた新規冷凍殺菌技術の開発
		田崎 豪	接地面判別による単純形状物体の姿勢推定
		横田 紘季	腱鞘炎発症メカニズム解明のための生体内力学シミュレータの開発
		本田 真己	カロテノイド異性化反応の能動的制御技術の開発と加工への応用
		佐藤 布武	三陸沿岸漁村における明治以降の複層津波復興景観
		遠藤 祐輝	ウェアラブルデバイスを用いた下肢血行動態センシングによる座位行動の減少方策の開発
	挑戦的研究（萌芽）	内田 儀一郎	プラズマ気液界面反応制御による新規プラズマ/溶液ハイブリッド接合プロセスの開発
農学部	基盤研究(A)	田村 廣人	バイオマーカーを可視化した質量分析による皮膚マイクロバイオーム株レベル識別法確立
	基盤研究(B)	藤原 和樹	植物病原細菌におけるアブシジン酸応答機構の解明
		太田垣 駿吾	高需要バラ切り花品種の分子育種に向けたトゲ形成遺伝子と花卉形状制御遺伝子の同定
		新妻 靖章	海鳥類を利用した日本周辺の水銀暴露ホットスポット海域の解明
		平野 達也	イネ子実の登熟に対するソース機能増強を目指した茎部蓄積デンプンの分解機構の解明
		大浦 健	ハロミックスPAHsの環境動態ならびに生体影響評価
	基盤研究(C)	太田垣 駿吾	四倍体バラ交雑集団を活用した有用形質判別DNAマーカー開発系の確立
		兒島 孝明	固相培養条件下の麹菌における遺伝子の動的発現制御機構の解明とその応用
		日野 輝明	ニホンジカの高密度から低密度への過程におけるレガシー効果をもたらす要因の解明
		細田 晃文	鉱物廃材の再資源化を指向した銅還元細菌の育種と銅還元機構の分子生物学的解明
		天野 健一	ライン光ピンセットによる粒子間相互作用と粒子表面構造の理解
		志水 元亨	糸状菌由来の新規多糖分解酵素の探索と機能・構造解析
		近澤 未歩	腸管IgA抗体の特異性制御を介した多糖の機能性解析と疾患予防効果の検証
		村野 宏達	弱酸基を持つ有機化合物の腐植物質への吸着に負電荷支援型水素結合が果たす役割の解明
		檜崎 友子	絶滅危惧種アオウミガメの摂餌生態に関連した海洋ゴミ誤飲のリスク評価
		香村 恵介	運動発達の見える化を可能にする簡便な幼児の運動能力測定法の開発と効果検証
		加藤 雅士	糸状菌における鉄恒常性維持の主要転写因子HapXと相互作用する因子の機能解析
		松儀 真人	アンチエントロピー制御を基点とする特異有機合成反応群の開発
		長澤 麻央	意欲障害モデルを用いた脳機能障害の栄養学的予防法の確立
	若手研究	森 智基	ツキノワグマによる集落周辺の利用形態の解明および軋轢リスク減策への提案
		黒川 裕介	ガスフィルムとROLバリアの耐水性形質は同時に新たな育種目標となり得るのか？
	挑戦的研究（開拓）	新妻 靖章	マイクロプラスチック汚染による海鳥類の健康被害リスクマップの構築
薬学部	基盤研究(C)	水野 初	1細胞オルガネラインジェクション誘導体化による高感度細胞内局在分子分析法の開発
		衣斐 大祐	ケタミンの抗うつ作用におけるセロトニン5-HT2A受容体の役割に関する研究
		衣斐 大祐	幻覚薬の抗うつ関連行動における神経・分子基盤の解明
		打矢 恵一	肺MAC症の増加要因と抗菌薬に対する治療抵抗性の解明
		森 裕二	赤潮生物由来巨大ポリ環状エーテル天然物ギムノシンーBの全合成
		吉田 圭佑	新規疼痛抑制化合物探索を志向する光学活性プロアポルフィン類の網羅的全合成研究
		北垣 伸治	医薬品合成に資するシクロファン含有面不斉二重水素結合供与触媒の開発
		武永 尚子	環状歪みアルキンの発生を鍵としたヘテロ環の新規変換反応の開発
		平松 正行	グリシンベタインのGAT2を介する認知症予防効果の検証

所属部局	研究種目・方式	研究代表者名	研究課題
薬学部	基盤研究（C）	岡本 誉士典	脂質メディエーターを介した乳がんの新規形成メカニズムの解明
		奥田 知将	ウイルスペクターに適した粉末製剤設計による経肺・経鼻投与型遺伝子吸入粉末剤の開発
		山田 修平	ヘパラン硫酸生合成酵素の変異による遺伝病の発症機構の解明
		柳澤 聖	悪性胸膜中皮腫を対象とする新たな分子標的治療法開発
		能勢 充彦	甘草配合漢方方剤の安全使用に向けた薬物動態データベースの構築
		野田 幸裕	脳発達過程における免疫活性化に伴う高次脳機能の病態解明
		西川 泰弘	無保護アミノ酸を利用する高効率ペプチド合成法の開発
		坂井 健男	環化－転位－環化カスケードを基盤とする縮環アルカロイドの合成研究
		原 脩	分子間Wacker型反応による位置選択的ヘテロ原子の導入法に関する研究
		丹羽 敏幸	小児・高齢患者を指向した嚥下補助・計数調剤機能を有するキセロゲル小球製剤の開発
		今西 進	質量分析による環境中ラン藻類迅速同定・分類法の開発
		間宮 隆吉	独自PTSDモデル動物を基盤とした新規治療薬と発症予測バイオマーカーの開発
		吉見 陽	多階層（遺伝子-タンパク質-代謝物）の網羅的解析によるクロザピンの作用機序解明
		根岸 隆之	有機ヒ素化合物の構造・細胞種・脳部位・毒性相関解析による脳神経系影響機序解明
	若手研究	近藤 梨沙	リチウムの新規毒性を標的とした健康リスク評価
		都築 孝允	運動が有する肥満・糖尿病の改善効果を増強するフィットケミカルの探索
		稲垣 孝行	喀痰からクラリスロマイシン耐性非結核性抗酸菌を直接検出する等温増幅法の開発
		青木 明	褐色脂肪細胞とベージュ脂肪細胞のミトコンドリア機能を促進する新たな治療法の探索
都市情報学部	基盤研究(B)	大野 栄治	持続可能な地域づくりに資する再生可能エネルギー事業の総合評価手法の開発
		田口 純子	オンラインゲームと社会を結ぶPBLを通したメンタライジングの発見と支援
	基盤研究(C)	杉浦 真一郎	行財政システムの持続可能性を展望するための望ましい地域的枠組みに関する探究
		杉浦 真一郎	2025年問題を見据えた地域包括ケアをめぐる圏域再編のあり方に関する地理学的探究
		柄谷 友香	被災者主導の住宅移転再建メカニズムの解明と復興市街地の空間的・社会的評価
	若手研究	大野 沙知子	自動運転の社会的形成に関する分析とまちづくり手法の提案
人間学部	基盤研究(C)	伊藤 俊一	15～16世紀の水干害と再開発に関する研究
		伊藤 俊一	13～14世紀の気象災害と農業生産の変容－環境応答の歴史学の構築に向けて
		笠井 尚	学習の効果を高め学校生活を豊かにする新しい学校図書館をつくる実践的研究
		西村 善矢	交渉の産物としての文書：中世初期カンパニア地方の農地契約文書に関する比較研究
		畑中 美穂	新型コロナ禍による救急活動のストレス：パンデミックに備えたストレス対策の提案
	若手研究	原田 知佳	自閉スペクトラム症グレーゾーン者のサポートに資する社会心理学的アプローチ
		西山 亮二	認知活動活性操作パラダイムによる意味短期記憶保持メカニズムの解明
外国語学部	基盤研究(B)	西尾 由里	小・中・高・大へ接続する包括的発音に関する到達目標及び評価のガイドライン構築
		津村 文彦	アジア・太平洋地域におけるイレズミ研究の再構築：感覚・情動・力から照射する身体
	基盤研究(C)	呉 大煥	1960年代までの制度的韓国語教育の内容変遷とその影響要因に関する史的考察
		二神 真美	持続可能な観光と国際認証の有効性に関する多面的分析
		岩井 眞實	日本の伝統演劇における「夢」の表象の研究：比較演劇の観点から
		豊田 周子	東アジア女性による日本語詩歌創作とその主体性に関する研究－台湾と朝鮮を中心に
		Rogers James	On the Creation of Software to Improve Japanese Learners’ Academic English
		池 沙弥	Multimodal Discourse Analysis of Linguistic Landscapes: Life ‘with Corona’
		川上 綾	On the Efficacy of Process Drama as a Method of Teaching Collocations to Japanese University Students
	若手研究	柳沢 秀郎	キューバヘミングウェイ博物館写真系資料検索データベース構築プロジェクト
		宮下 大夢	アジア太平洋地域における虐殺予防ガバナンスの形成
	若手研究(B)	池 沙弥	Managing Interaction: Negotiation and Accommodation strategies in ELF
	挑戦的研究（萌芽）	西尾 由里	化石化した英語音声に対する超音波舌画像視覚データの効果
教職センター	基盤研究(C)	平山 勉	教師視点を生かしたユビキタス映像記録視聴システムを活用した授業実践能力育成支援
		木村 美奈子	幼児期における自己映像理解のゆらぎ－その遍在的理解から統合的理解への発達
		曽山 和彦	教師が日常的に活用できる高校生の「かかわりの力」育成プログラム開発
	若手研究	嶋口 裕基	ブルーナーの教育論における客観的な知識の性質としての客観性の解明
情報工学部	基盤研究(B)	柳田 康幸	クラスタ型デジタル空気砲による香り空間制御技術の研究
	基盤研究(C)	吉川 雅弥	Society5.0でのプライバシー指向セキュアインテリジェントエッジモジュール
		亀谷 由隆	人間本位の機械学習基盤としての識別パターン発見技術の開発
	若手研究	野崎 佑典	エッジデバイスを指向した耐タンパなAIの開発